

# 名古屋大学情報基盤センター 共同利用システム速報

No. 192 2021年6月23日発行

1. スーパーコンピュータ「不老」の定期保守について (再掲) . . . . .【1】
2. 【重要】TypeI サブシステム (FX1000) ノード割り当て方法の変更について . . . . .【1】
3. 2020年度(令和2年度)名古屋大学HPC計算科学連携研究プロジェクト成果報告会 .【3】
4. 利用者講習会・利用説明会の開催について . . . . .【3】
5. ポータブル型 3D スキャナの利用サービス開始のお知らせ . . . . .【3】
6. Singularity バージョンアップのお知らせ (再掲) . . . . .【4】

## 1. スーパーコンピュータ「不老」の定期保守について (再掲)

スーパーコンピュータ「不老」(すべてのサブシステム)の定期保守作業を、下記日程で行います。

【すべてのサブシステム：Type I、Type II、Type III、クラウドシステム】

日 時：2021年7月14日(水) 8:00～2021年7月15日(木) 20:00

保守時間内は計算サービスを停止いたします。

作業終了後、計算サービスは開始いたします。

利用者の皆様にはご迷惑をお掛けいたしますが、よろしくお願いいたします。

## 2. 【重要】Type I サブシステム (FX1000) ノード割り当て方法の変更について

TypeI サブシステム (FX1000) のジョブ投入時、資源オプションのノード割り当て方につきまして、省略時(標準)の設定が次回定期保守後(7月15日(木) 20:00以降)から、「noncont : 離散割り当て」に変更となります。

参考に投入時の資源オプション例の比較表を以下に示します。

ジョブ投入時、資源オプション

次回定期保守前 7月14日(水) 08:00以前に投入した ジョブ	次回定期保守後 7月15日(木) 20:00以降に投入したジ ョブ
-L node=<shape>:[torus mesh noncount] (標準:torus)  torus :トーラスモード (標準) mesh :メッシュモード noncont :離散割り当て	-L node=<shape>:[torus mesh noncount] (標準: noncont)  torus :トーラスモード mesh :メッシュモード noncont :離散割り当て(標準)
省略時は、torus	省略時は、noncont
ジョブスクリプト例: トーラスモード となります。 <pre> \$ cat multi-mpi.sh #!/bin/sh #----- pjsub option -----# #PJM -L rscunit=fx #PJM -L rscgrp=fx-small #PJM -L node=2x6 #PJM --mpi proc=576 #PJM -L elapse=1:00:00 #PJM -j #----- Program execution -----# mpiexec ./a.out                 </pre>	ジョブスクリプト例: 離散割り当てとな ります。 <pre> \$ cat multi-mpi.sh #!/bin/sh #----- pjsub option -----# #PJM -L rscunit=fx #PJM -L rscgrp=fx-small #PJM -L node=2x6 #PJM --mpi proc=576 #PJM -L elapse=1:00:00 #PJM -j #----- Program execution -----# mpiexec ./a.out                 </pre>

• torus

通信性能が最大化される可能性が高い

12ノード単位で割り当てる

12ノード単位で固まって確保できないと割り当てられない為、12ノード単位で切り上げてポイント消費される

• noncont

使いたいノード数分だけ割り当てるので無駄がない

混雑時もジョブ待ち時間が短くなる可能性がある

※mesh や torus を指定する場合、実行したい TOFU 形状を明示する必要があります。

例: 2次元(node=N1xN2:mesh) 3次元(node=N1xN2xN3:torus)

※ノード割り当て方法の詳細は、HPCPortal の「マニュアル」－「利用手引き書」－「TypeI 利用手引き書」－P.51「5.3.2. ジョブ資源オプション」を参考ください。

### 3. 2020 年度(令和 2 年度)名古屋大学 HPC 計算科学連携研究プロジェクト成果報告会

日時：2021 年 7 月 30 日(金) 13:00～17:05

場所：オンライン (Zoom + Slack)

主催：名古屋大学 情報基盤センター、宇宙地球環境研究所

新型コロナウイルス感染症対策のため、本年度の成果報告会は Zoom と Slack を用いて行います Zoom でライブ配信を行うとともに、Slack で議論が行えるようにします。

皆様のご参加をお待ちしています。

名古屋大学 HPC 計算科学連携研究プロジェクト：

[https://cidas.isee.nagoya-u.ac.jp/Nagoya\\_HPC/](https://cidas.isee.nagoya-u.ac.jp/Nagoya_HPC/)

申し込み：<https://icts.nagoya-u.ac.jp/ja/sc/news/event/2021-07-30-nhpc.html>

### 4. 利用者講習会・利用説明会の開催について

7 月開催の講習会・利用説明会は下記のとおりです。

- (1) 第 17 回スーパーコンピュータ「不老」利用型講習会  
数値計算ライブラリ (初級)

2021 年 7 月 5 日 (月) 10:00～17:30 オンライン開催

- (2) 第 18 回スーパーコンピュータ「不老」利用型講習会  
OpenFOAM (初級)

2021 年 7 月 6 日 (火) 10:00～18:00 オンライン開催

「富岳」と同型の Type I サブシステム (FX) を実際に使用した講習会です。  
どちらも参加費は無料です。

詳細・申し込みは下記 URL をご参照ください。

<http://www.icts.nagoya-u.ac.jp/ja/sc/>

### 5. ポータブル型 3D スキャナの利用サービス開始のお知らせ

名古屋大学情報基盤センターでは、昨年度購入しましたポータブル型 3D スキャナ「F6 SMART」の利用サービスを 7 月中旬より開始いたします。

この 3D スキャナは、リバースエンジニアリングや解析モデルの生成等に利用できません。

[https://ftr.co.jp/solution/hardware/f6\\_smart/](https://ftr.co.jp/solution/hardware/f6_smart/)

利用開始にあたり講習会も予定しています。決まり次第、ホームページなどでお知らせいたします。

スーパーコンピュータ「不老」の利用者でしたら、どなたでもご利用いただけます。ポータブル型 3D スキャナのご質問などは下記までお願いいたします。

問合せ先：名古屋大学情報推進部情報基盤課 共同利用担当（高橋・山田）

電子メール：kyodo@itc.nagoya-u.ac.jp

電話番号：052-789-4353

## 6. Singularity バージョンアップのお知らせ（再掲）

Type II サブシステム/クラウドシステム（バッチジョブ実行）にて利用可能な Singularity につきまして、次回定期保守後（7 月 15 日（木）20:00 以降）からバージョンアップいたします。

- ・ Singularity v3.5.3(module load singularity/3.5.3)→公開停止
- ・ Singularity v3.7.3(module load singularity/3.7.3)→新規公開
- ・ Singularity v3.7.1(module load singularity/3.7.1)→変更なし

設定：module load singularity/3.7.3 をご使用ください。

（module load singularity としても、3.7.3 が default としてロードされます。）

### 【発行】

名古屋大学情報推進部情報基盤課 共同利用担当

電 話：052-789-4353

メール：kyodo@itc.nagoya-u.ac.jp